

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月15日	作成者名	星野 正義	評価者名	山上 睦只
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	教育委員会事務局・生涯学習課
分野	04 生涯学習	関係課	
施策	10 生涯学習活動の促進		
施策の目的	市民の誰もが生涯を通じて、様々な学習活動を行い、学習で得た知識や技術を積極的に地域で活用することで、誰もが創造的で、豊かな生活を送ることができるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	市民大学事業
取り組み②	生涯学習事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
公民館講座の延べ参加者数 (3館合計)	公民館企画講座の延べ参加者数 (当初値から毎年40人増)	人	4,800	4,600	4,066	3,500	2,901	2,736	995
市民大学講座の参加者数	市民大学講座の延べ参加者数 (5%増)	人	2,870	2,730	3,564	3,331	3,697	3,362	1,065
生涯学習サポーター講座の 受講者数	生涯学習サポーター講座5年間の延べ (毎年15人増)	人	140	65	86	98	112	120	126
その他施策の取組事項に 係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	市民大学講座では、コロナ禍により中止となった講座が多く、開催時も定員の抑制を行ったため、参加者数が大幅に減となった。生涯学習の推進に際して、コロナ禍を一つの契機として、新たな生活様式に対応した講座運営方法の確立が必要である。 第5次生涯学習推進計画に基づき、ライフステージやニーズに応じた学びの提供が求められている。	対応策	市民大学講座では、令和3年度から、対面講座とオンライン講座を組み合わせた、「ハイブリッド型」の講座運営形式を導入する。「オンライン市民大学」の象徴として、受講生のライフスタイルに合った選択ができるよう、対面形式・オンライン形式・オンデマンド形式から自由に選択できる講座運営形式を構築し、市民大学講座の新たな運営方法として定着させていく。 市民ニーズを的確に把握・反映するため、アンケート項目や集計方法を見直す等、評価する仕組みを構築する。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	コロナの影響により、公民館講座及び市民大学講座の中止が相次ぎ、両講座の参加者数は前年度比で大きく減少し、目標に達することができなかった。また、生涯学習サポーター養成講座についても、オンライン形式で開催したものの、受講者数は目標達成には至らなかったことから、進捗状況は「遅れ気味」とした。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	人生100年時代を迎え、生涯学習の重要性はますます増してきていると考えられる。人員や予算を拡充していくことは難しい面があるが、現状のレベルを確保しつつ、新たに手に入れたツールである「オンライン化」をフルに活用し、さらなる生涯学習活動の促進を図っていく。

(評価者コメント)

生涯学習の推進に当たっては、「オンライン化」は非常に有効な手段である。いつでも、どこでも、気軽に生涯学習に接することができる環境は、新たな生涯学習活動への参加促進に寄与すると考えられる。市民大学講座や公民館講座など、さまざまな分野でオンライン講座を導入し、対面形式とオンラインを組み合わせ、ハイブリッドな学びの実現を目指す。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月15日	作成者名	星野 正義	評価者名	山上 睦只
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業 コード	事業 内容	事業 区分	R2決算額		評価結果						事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補			施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト
					R3予算額	R4計画額	事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
03 生涯学習事業 (生涯学習課)																		
01	生涯学習運営事業		任意	21,064	1	○	A	B	A	C	1	○	A		0			
	01 10 04 01 03 01			13,654											0			
	各種生涯学習に関する講座・教室。人材の森への講師登録			13,645											0			
	11,217			0														
02	市民大学・家庭教育事業		任意	539	1	○	A	A	A	C	1	○	A		0			
	01 10 04 01 03 02			8,502											0			
	時代と社会の要請に即応し、戸田の地域性や方向性を考慮			8,502											0			
	6,993			0														
計 (千円)				事業費	21,603	R2決算額	22,156	R3予算額	22,156	R4計画額	22,156	R4予算額	0					
				うち一般財源	21,603		22,147		22,147		22,147	0						

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和4年度で終了 8 令和3年度で終了 9 令和2年度で終了